

まほろばだより

MAHOROBA DAYORI



社会福祉法人まほろば理事長
飯 降 政 彦

まほろばの目指すもの

日頃は皆様方には大変お世話になり、またご協力を頂き、誠に有難うございます。

取分け、去る10月1日(土)には三木市文化会館大ホールを会場に、「創立30年第4回まほろば感謝祭」を催し、三木市副市長様他の来賓をはじめとして、約800名の皆様にご参集下さいました。当日はソプラノ歌手の小西雅子さんを迎え、またまほろばに関係する音楽グループの演奏等の催しに加えて、まほろばの製品・パンやラスク、水耕栽培野菜等の特別奉仕販売も致しました。また大勢のボランティアの皆様のお力添えも頂戴しました。この紙面を通しましても、あらためて厚く御礼を申し上げたいと思います。

ところで、本年はグループホームの考え方を一層進めて、「ホームいちよう」並びに「ホームくすのき」が新築・改築され、体制を整えて運営をはじめました。このグループホームの考え方は、支え手側と受け手側に分かれたりするのではなく、生活するみんなで過ごす家庭的な雰囲気や、それぞれが協力し合い認め合う中で、自分らしい自立に向かっての歩みを進める拠点として位置づけていこうというものです。ここで世話取り下さっているスタッフの方々の真心溢れる献身的な努力によってこのグループホームを、我々が目指している理想に近い状況でスタートすることが出来ています。

また、何と云っても、ウェルフェアーマほろばや母屋、三木光司園で利用者の皆さんが仕事に従事していただくことによって満足を得てくださっていると思います。こういった活動は障がい者の皆さんが自立し、自活していく道として今後も社会のニーズは高く、これに答えていく場として、更に力を注いでいく分野であると考えています。

現在法人では、平成29年4月1日に全面施行されます改正社会福祉法人法に鑑み、理事会・評議員会で検討を重ねております。今回の改正は、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化等が主な柱となっております。

崇高な理念を掲げ活動をしている社会福祉法人も年数の経過と共に、ついマンネリや自己流に陥ったりして、本来のあるべき姿から逸脱してしまう姿が無きにしも非ずです。我々もこの法改正を機に、自己のあり方を問い、反省の上立って、一層本来の目的に向かって進む機会とさせていただく所存です。



— 評議員会・理事会開催のご報告 —

社会福祉法人まほろばは、平成 28 年 11 月 28 日（月）に第 62 回評議員会・第 90 回理事会を開催しました。

当日の会議では、平成 28 年度補正予算、定款変更、評議員選任・解任委員会運営規程、評議員選任・解任委員会設置の件、育児・介護休業規程改定、賃金表改定、ウェルフェアーマほろば運営規程改定、母屋運営規程改定、ホームまほろば運営規程の改定が審議され、いずれの議題も原案通り承認されました。また、報告として、平成 28 年度中間事業報告並びに中間決算報告・ホームいちょうの事業報告がありました。

ホームいちょう開所



HOME ICHOU



ホームまほろばでは、三木市福井に新しいグループホームを建設いたしました。

「ホームいちょう」と命名し、9 月 28 日（水）に開所式を挙行いたしました。

当日は雨天の予報があり、屋外での式典ということで天候が気になりましたが、式典の間、降雨はなく、無事滞りなく進めることが出来ました。理事長のあいさつの後、関係者各位や地域の代表の方からもあたたかいお言葉を頂戴し、職員や入居される皆さんを紹介させて頂き、記念植樹として、いちょうの樹の植樹を行いました。その後、いちょう内にて食事会を開き、この日の門出を祝いました。

ホームいちょうは、新築・二階建てで女性専用のグループホームとなっています。現在は、世話人さん家族とまほろばで働いているメンバーが、アットホームな環境の中でひとつの家族のように生活しています。

ホームまほろばでは、今年 3 月に開所しましたホームくすのきを皮切りに、“地域の中で助け支え合う一層家族のように寄り集えるグループホームを”との思いで今後とも法人理念の実践に向けて取り組みをさせて頂きたいと考えています。どうぞ、よろしくお願い致します。

ウェルフェアー まほろば

(就労継続支援 A 型)



一手ひとつで頑張っています !!



ウェルフェアーまほろばは、12月に入りとても忙しい時期を迎えています。お陰様でたくさんの受注を頂戴し、一同、一丸となつての製造作業です。お馴染みとなりました看板商品のクリームパンをはじめとする菓子パン、ブランドイメージが定着したカシミア食パン、各種ラスクや季節商品のシュトーレンなど、種々の銘柄が次々とつくられていきます。同じポジションでコツコツと取り組むことで力を発揮される人、いろんなポジションの主要な部分をかけ持つ人、専門性に長けた職人さんのような人、皆さんそれぞれ、自分の得意な部門で頑張っています。そして、その自信や達成感が、次の意欲へと結びついていきます。ウェルフェアーでは、そんな皆さんを応援しています。



日帰り旅行

(京都・嵐山と鉄道博物館)



ウェルフェアーまほろばでは、京都・嵐山と先頃オープンしました京都鉄道博物館に日帰りで行って来ました。紅葉もきれいで、食事も美味しかったとのこと。今回は、いつも早朝からのお仕事を頑張っているメンバーの仲井さんに感想を寄せて頂きました。

仲井佑輝さん
ウェルフェアーまほろば従業員

10月15日と20日の二班に分けて、日帰り旅行に行ってきました。それは、いっぺんに行くと仕事ができないからです。鉄道博物館では、古い機関車や電車の仕組みなどが展示されていました。それから、みんなでバスに乗り、嵐山では、屋形船に乗り、川の風景を見ながら湯豆腐を食べました。途中でお土産を買ったり、もみじの紅葉をみんなで見ました。それから、バスに乗り、八ツ橋をみんなで作りました。最後にお茶を飲んで試食したり、お土産を買いました。来年は、一泊旅行かなあと考えています。



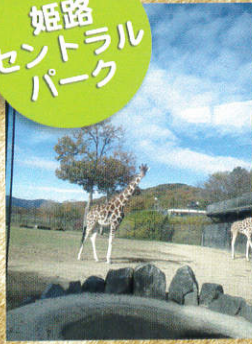
My name is Mahoron !



三木光司園

多機能型事業所
(生活介護・就
労継続支援B型)

姫路
セントラル
パーク



三木光司園では11月に日帰り旅行へ行ってきました。「丹波篠山コース」「姫路セントラルパークコース」の2つのコースを用意し、自分が行きたい方を選んでもらいました。「丹波篠山コース」は、「丹波竜化石工房ちーたんの館」を訪れ、実際に恐竜の化石が発見され発掘が進められた時の様子を見学しました。化石のレプリカに触れてみたり、パズルに挑戦したりして過ごしました。そこから少し足を伸ばして、お昼は丹波の料亭「三友楼」で食事をしました。お店は昭和の初期に建てられた老舗で、伝統を感じさせる佇まいから料理への期待も高まりました。テーブルいっぱい並べられた料理は懐石風で、最初はどのように食べればいいのか戸惑う様子もありましたが、食事が進むにつれて表情は緩み、「美味しい」「最高」と秋の味覚を堪能しました。

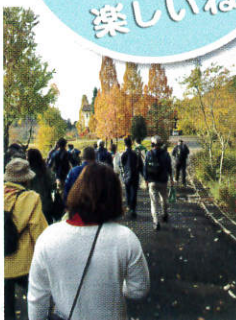
お土産は「お菓子の里丹波」へ行き、黒豆やお菓子、キーホルダーなどどれにしようか悩みながらも選び、敷地内を散策して帰りました。帰りは高速道路だったにも関わらず、紅葉を眺めながら秋を楽しむことができました。

一方、「姫路セントラルパークコース」では、午前中はサファリゾーンを観光しました。窓越しに見える大型動物に歓声が溢れ、あっという間に時間が過ぎていきました。また、ウォーキングサファリでは手が届くところにいる動物におっかなびっくりする人もいれば「かわいい〜！」と喜ぶ人もいました。スカイサファリでは初めて乗るゴンドラに腰が引けたのか、怖がる人もちらほら。

午後からは遊園地へ移動し、それぞれが乗りたいアトラクションによって楽しく過ごしていました。帰る前には家族や友達へのお土産も忘れずに買いましたが、毎月の買い物学習の時とは異なり、じっくりと時間をかけながらお土産を選ばれていました。両日、お天気にも恵まれて穏やかに楽しい秋を満喫することができました。



みんな
一緒だと
楽しいね。



母屋

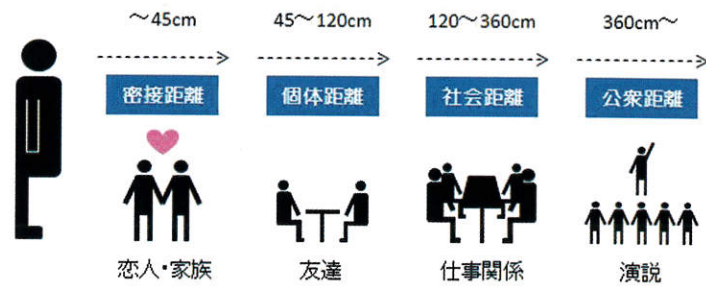
多機能型事業所
(就労移行支援
・就労継続支援
A型・B型)

寒くても元気!

It's cold, but we're fine.



夏の忙しい時期が過ぎ、まほろば感謝祭・スポーツ大会・日帰り旅行と様々な行事があった秋でした。これから冬の繁忙期の為、メンバーさんと職員総出で準備にあたっています。そんな忙しくなる時期を前にしてメンバーさん一人ひとりが一層気持ちよく仕事ができるよう気付きを高めて環境づくりをしようという事から、先日皆で“パーソナルスペースについて知ろう!”と勉強会をしました。勉強会后、メンバーさん同士距離を気にしながら両手を広げ「前へならえの距離やな。」と確認されていました。少しずつ身に付けていけたらいいですね。



日帰り旅行

10月31日(月) インスタントラーメン発明記念館と海遊館に行ってきました。世界でたった一つの手作りカップヌードルや豪華フランス料理ランチに海遊館と1日に楽しいと美味しいを詰め込んだ旅でした。楽しい事があたら仕事も頑張れますね!



ホームにっこり

(共同生活援助)



和(なごみ)

(特定相談支援・
障害児相談支援)



にっこり・28年冬のエピソード

皆さん、寒くなりましたがいかがお過ごしですか？
ホームにっこりでは、5人の世話人が活躍しています。今回はその中の一人、下津麗子さんを紹介します。下津さんは、月曜～土曜の朝7時～10時を担当されています。冬の寒い日も雨風の強い日も朝早くから出勤し、眠っている入居者を起こし、着替え・食事・掃除・洗濯などをこなし、そしてなかなか起きてくれない入居者を遅刻しないように送りだすという仕事をされています。

今回はインタビューという事で、入居者の境谷みゆきさんに質問をしてもらいました。

では、下津さんにお伺いします。

Q 1. ホームにっこりは何年になりますか？

A 8年になります。

Q 2. 朝早く起きるのは、しんどくありませんか？

A みんなに会えるので、しんどくありません。

Q 3. にっこりで一番たのしい事は何ですか？

A 毎朝、笑って過ごせることです。

Q 4. 料理はどこで習いましたか？

A 主婦歴46年のベテランです (笑)

Q 5. 得意なことは何ですか？

A ダンス (フラメンコ・社交ダンス・フラダンス・ジャズダンス) と、絵画と歌です。

下津さん、ありがとうございました。



境谷さんからメッセージ (お手紙)

まいにちおいしいあさごはんを作ってくれてありがとうございます。
わたしたちのためにやさしくしてくれているきもち、わかるのです。
これからもいろいろなことをおしえてください。よろしくおねがいします。



寄り添う支援

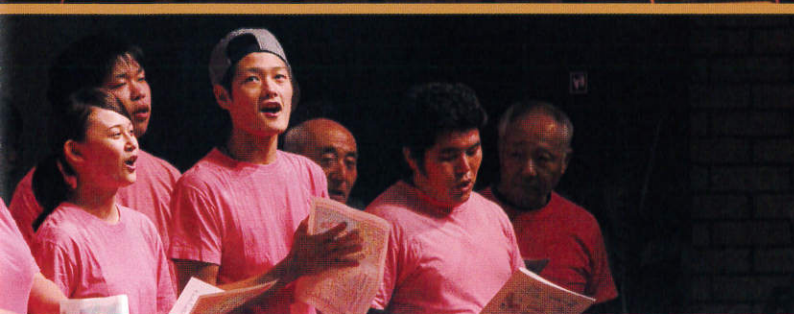


和では、計画相談という業務上、毎日通っている事業所や学校のように、毎日お会いしてお話をすることはありません。3ヶ月、半年ぶりにお会いする方もいらっしゃるかもしれません。お会いする機会が少なくても寂しさはありますが、だからこそ、その成長、変化に驚かされ喜びを感じることも多々あります。例えば、それまでは顔を見てくださらなかったお子さんが挨拶をしてくれたり、お友達と一緒にルールを守って遊ぶことができるようになっていたり、言葉が増えていたり・・・。成人の方では、出来る仕事が増えていたり、自分の気持ちを伝えることが出来るようになっていたり、友達ができていたり・・・。その姿に嬉しくて感慨無量になることもしばしばです。

毎日の生活に追われていると、その変化に気づかないこともあるかもしれませんが、去年より今年の方がきっと素敵になっていると思いますよ。

2016 まほろば感謝祭を開催しました

平成28年10月1日（土）、「皆様に感謝」をテーマに、第4回まほろば感謝祭を三木市文化会館にて開催しました。今年には法人の設立から30年目となる節目の年でもあり、一同、気持ちを新たに引き締めながら、「僅かでも日頃のご恩返しになれば」との思いで準備をさせていただきました。今回も多くの皆様方のご来場を頂き、「来年もお願いしますね!」などと励ましのお言葉をたくさん頂戴し、スタッフも感謝に包まれながら過ごす一日となりました。午前中は、もう、恒例となりましたが、まほろばのクラブ活動である書道・押花・絵画・生花の作品展示のほか、茶道教室のメンバーによるお点前でのおもてなしをさせていただきました。いずれも設立当初から続く、まほろばがとても大切にしている文化活動の一端です。茶道教室のメンバーである東野隆司さんは、「来てくれた皆さんにお茶を振る舞うのは、とても嬉しいです。」と話してくれました。また、まほろばパンの謝恩販売の他、日々の活動でもあるさをり織りや押花、水耕栽培での野菜収穫体験コーナーなども設け、大勢の人で賑わいました。午後からは、大ホールでの熊本地震復興支援チャリティーコンサートを開催しました。理事長のあいさつ、ご来賓の北井信一郎三木市副市長様からご祝辞を頂戴しステージが始まりました。サクラキンダーガーデンさん、ミュージックベルコスモスさん、本明實フレンズバンドさん、お馴染みのチアフルファミリーバンドさんなど、音楽を愛する皆さんが駆けつけて下さいました。また、今回のゲストとして、プロのオペラ歌手小西雅子さんをお招きいたしました。その圧倒的な声量やパフォーマンスに一同魅了されて、何時間でも聴いていたいコンサートでした。当日は、好天に恵まれ、お陰さまで多くの皆様にご来場頂き、保護者様や一般の皆様ボランティア参加も賜り、無事盛会のうちに終了することができました。又、熊本地震復興支援のチャリティー募金133,911円は、日本財団を通じ寄付させていただきました。本当にありがとうございました。



2017
MAHOROPA CARNIVAL

まほろばカーニバル

とき: 5月21日  10:30~
15:30

ところ: 社会福祉法人まほろば

みなさまお誘い合わせの上お越し下さいませ。



平成28年12月号

発行 〒673-0434 社会福祉法人まほろば

兵庫県三木市別所町小林字仕負谷118-111

TEL 0794-82-9457

<http://www.mahoroba.or.jp/>